

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
桑名歴史公園地区

平成25年3月

三重県桑名市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	桑名駅利用者数の増加	人	6,486,584	6,500,000	6,579,000	確定 見込み ●	○	あり なし	6,396,000	H25年3月	△	増加する自動車利用率の適正化を図り、公共交通への転換が必要。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input checked="" type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	桑名駅周辺整備の遅延や、地区全体の自動車分担率の増加、更にリーマンショック等の影響による近鉄利用者の減少が影響した。
指標2	市民会館利用回数の増加	回	3,175	3,300	5,830	確定 見込み ●	○	あり なし	5,094	H24年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	市民会館整備により、様々なイベントや交流活動が可能となり、桑名市民の交流促進に大きく貢献した。
指標3	六華苑利用者数の増加	人	38,643	42,000	48,070	確定 見込み ●	○	あり なし	46,719	H24年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	本市固有の観光資源の魅力向上事業の相乗効果により、観光施設の来訪者数が増加した。
指標4	観光駐車場利用者数の増加	台	18,141	20,000	22,420	確定 見込み ●	○	あり なし	27,433	H24年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	本事業による拠点形成・回遊性の強化、市民交流促進に加え、指定管理者導入による無料期間設定により、駐車場利用者数が増加した。
指標5						確定 見込み ●	○	あり なし			○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	「歴史の案内人」年間利用者数	人	5,004	/	7,900	確定 見込み ●	/	/	6,409	H24年4月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	観光資源の魅力向上と回遊性の向上等により、集客力が向上し、「歴史の案内人」の利用者数が増加した。
その他の数値指標2			/	/	/	確定 見込み ●	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み ●	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	市民交流の活性化と教育環境の整備	・生涯学習計画に基づき、各公民館において、各種生涯学習講座やくわな市民大学講座を開講し、講座終了後は第二講座、サークルへと自立して学習できるように環境整備を行っている。	・講座卒業生が、第二講座やサークルへ移行しているため、基礎学習としての成果は挙がっている。	・新規講座受講者が減少しているため、団塊世代や若年層の取り込める講座の企画を模索する必要がある。
	観光都市としての魅力向上と集客力強化	・「桑名市観光振興プラン(平成18年3月)」を具体化し、受入態勢の整備と情報発信の推進を図り、観光振興施策として、観光懇話会事業、フィルムコミッション事業、地域ブランド向上事業、B級グルメ事業(くわなめし)を実施し、まちかど観光案内所を開設した。	・桑名市を訪れる観光客数は年々増加している。市内の営業店舗、事業所、公共施設等合わせて93ヶ所で「桑名まちかど観光案内所」を開設し、民間との協働・協力を推進することができ、市民参画の裾野を広げることができた。	・事後評価時の「三重県市町公共事業評価審査委員会」で指摘された、「集客には国内のみならず国外へも目を向けるべき」という意見に対して、具体的な取り組みが進んでいない。
改善策	桑名駅周辺の交通機能の向上	・「平成24年度 桑名駅東口地区整備計画再検討業務」により、桑名駅東口周辺地区の交通機能を向上させるための東西自由通路の整備等の整備計画の見直し検討を行った。	・停滞していた事業のコスト縮減案の再検討により、関係機関協議を再開し、事業化に向けて一歩前進することができた。	・関係機関との協議調整を進め、具体的な事業スキームを検討し、詳細設計等の検討を行う必要がある。
・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	防災機能の向上	・密集市街地における空家老朽住宅の除却による空地を増やし、大災害時における火災の延焼や建築物の倒壊・避難路の閉塞等の危険がないよう防災に強いまちづくりや、防災拠点となる庁舎の耐震補強事業等を行っている。	・空家老朽住宅の除却により空地が増え、災害時の延焼や倒壊の危険性が低くなっている。庁舎の耐震補強は平成26年度完了予定。	・依然、住宅が密集した市街地であるため、さらに除去を進めると同時に、避難経路の確保や、不燃化、延焼防止などの対策が必要である。
	交通安全性の向上	・歩車道の分離(太一丸江場線)や交差点改良により、歩行者の安全、円滑な交通環境を確保した。	・交差点改良後に経過観察を行い、より安全性、利便性を高めるために、信号機設置や右折レーン設置などを実施した。	・駅周辺整備に伴い、駅周辺での歩行者と自転車利用者の接触等の危険性が懸念され、他都市と同様に、自転車通行帯の確保等による道路空間の再編(歩行者と自転車の分離)が今後の課題となる。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
指定避難施設改良事業	・災害時の避難所となる公民館や学校等の公共施設において、迅速な避難や安全性の確保のための施設改良を行う。具体的には、窓ガラスの飛散防止フィルムによる補強や、緊急時における扉の自動開錠設備の整備や、津波避難に対応した屋上避難施設の整備など。	平成25年度～平成27年度	・防災対策に関しては一刻も早く整備することが望ましい。
桑名駅周辺整備	・桑名市の玄関口であり、交通結節点機能を持つ桑名駅周辺について、駅東西の分断要素の解消、乗り継ぎの利便性の向上、災害時の避難経路の確保などのため、東西自由通路の整備の他、近鉄、JR駅舎の橋上化などの整備を行う。	平成29年度～平成31年度	・関係機関との調整と、事業費の確保などが課題である。